

臨床研究に関する情報公開（一般向け）
「乳癌手術後の「理想的な整容性評価法」を開発する」へご協力をお願い
（中頭病院乳腺外科との共同臨床研究）

—（西暦）2008年7月1日～（西暦）2014年10月31日までに当科において乳癌手術を受けられた方へ—

研究機関名	三重大学医学部附属病院
研究責任者（所属指名）	三重大学医学部附属病院 乳腺外科 教授 小川朋子
研究分担者（所属氏名）	三重大学医学部附属病院 乳腺外科 助教 今井奈央 三重大学医学部附属病院 乳腺外科 医員 澁澤麻衣 社会医療法人敬愛会中頭病院 乳腺外科 座波久光

1. 研究の概要

1) 研究の意義

乳癌手術後の整容性評価法を開発し、今後の医療への貢献を目指します。

2) 研究の目的

手術後の乳房の整容性を評価する方法を新たに開発することで、乳がん手術後の乳房の整容性を改善し、患者満足度を向上させる目的でこの研究を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2008年7月1日～2014年10月31日の期間に当院及び共同研究施設で乳癌手術を行った方が対象になります。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2018年3月31日

3) 研究方法

手術前後に撮影した写真を用いて乳房の形や傷の状態を評価し、検討することを積み重ね、最終的に、新しい整容性評価法を開発していきます。

4) 使用する試料の項目

試料は使用いたしません。

5) 使用する情報の項目

この研究に使用する情報として、診療情報（カルテ）から以下の情報を使用させていただきます。

・病理検査、画像診断、手術の記録、写真 等

6) 情報の保存

この研究に提供いただいた情報は、2024年10月まで、三重大学附属病院乳腺センター内で保管させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて新たな審査・承認を得ます。

7) 情報の保護

これらの情報から得られるプライバシーの保護には十分配慮いたします。また、研究成果が学術目的のために公表されることがありますが、その場合も個人が特定されない状態で匿名化され使用されますので、個人情報厳重に守られ、第三者にはわからないように配慮されます。使用に不同意の場合は自由に使用の拒否ができますし、既に診断の終了した情報を用いるため、診療の内容に使用の可否が一切影響されることはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、（西暦）2018年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：三重大学医学部附属病院 乳腺外科 教授 小川朋子

電話：059-232-1111（代）（平日：9時30分～17時00分）

ファックス：059-231-5584